

⑩やんばるの生きものたちを
さがしてみよう！

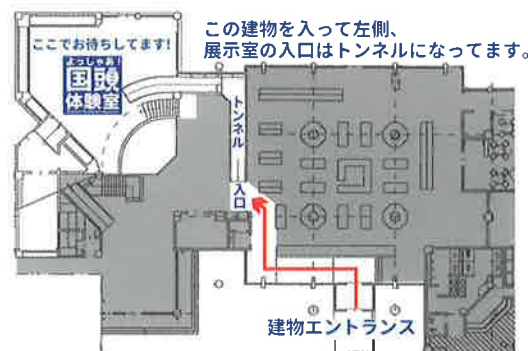


ぼくたちが隠れているよ。



Photo by Masakazu Kudaka

※込み合った際には入場制限させていただいております。



〒905-1412 沖縄県国頭郡国頭村字奥間1605
国頭村観光物産センター内
TEL：0980-41-5555（物産センター代表番号）
開室時間／午前の部：9時半～11時半
午後の部：13時半～16時

国頭村の文化財に
ちょっとだけふれてみませんか？

よっしゃあ！ 国頭 体験室

Yoshaa! Kunigami Museum



国頭村観光物産センター
「ゆいゆい国頭」内展示室

見る^みだけではつまらない
ふれて、体感^{たいかん}して、学^{まな}べる
そんな施設^{しせつ}にしたかった。



⑥ウンジャミ弓矢

沖縄本島北部で行われる民俗行事「ウンジャミ」の中で、イノシシに模したものを弓矢で射る行事があります。その行事をモチーフにした射的スペースです。うまく矢をあてることができるかな？



⑦多目的室

オリジナル割りばし弓矢、プラカップ十分杯などのクラフトや、遊ぶだけで自然にやんばるの植物の情報が頭に入って来る「葉っぱかるた」などを楽しむことができます。



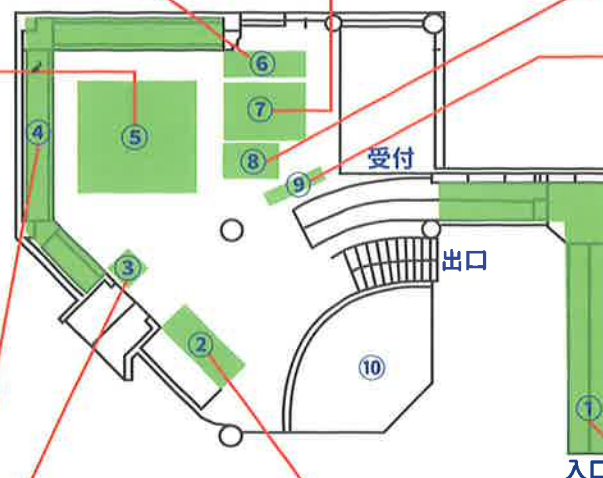
⑧土器パズル

国頭村辺戸から出土した宇佐浜式土器・カヤウチパンタ式土器をモチーフとした立体パズルです。表面の文様やピースの形を見比べながらパズルをくみ上げてみよう！



⑤義本王の墓ブロック

国頭村字辺戸にある「義本王の墓」をモチーフにしたブロック遊びです。みんなで王様のお墓を組み立ててみよう！



⑨沖縄本島足つぼマット

ここ国頭村を含む「やんばる」は沖縄本島中南部に比べ山がちな地形となっています。地図を見ているだけではわかりづらいこの特徴を、ぜひこのマットに乗って足の裏で感じてみてね。



④展示解説

体験展示物のモチーフになった文化財などの情報やその作成にあたって気にかけたことなどを解説しています。また、実際に出土した遺物（本物）やレプリカなどを展示しています。



③十分杯レプリカ

義本王の墓から出土した「十分杯」とよばれる不思議なからくり杯のレプリカを作成しました。実際に水を入れて十分杯のしくみを考えてみよう。



②ミニ発掘体験

ヘラとハケで砂を削り、ミニ発掘体験ができます。何が出てくるかはお楽しみ！当りりの人骨や装飾品が出たらそれを展示することができます。みんなで宇佐浜人の骨展示を完成させよう！



①大国トンネル

ここがよっしゃあ国頭体験室の入口、大正時代に活躍した大国トンネルをモチーフにしました。なぜこのトンネルにしたかはトンネルの中の解説を見てみてね。

訪れた人に国頭村の文化財を知ってほしい

そのためにはまず興味をもってもらうことが必要だと考えました。国頭村の文化財や民俗行事をモチーフにしながら、ブロックやパズルなどの遊びの要素を盛り込んだ展示物を作成してみました。それに触っていただくことで、ほんの少しでもご興味をもって頂けたら幸いです。



名誉室長：よっしゃあ金城

ご当地タレントとしてやんばるでは彼の名を知らない者はいないほどの知名度を誇るが、中南部ではあまり知られない存在であった。

しかし近年は沖縄県内で有名な某塗装工業のCMに抜擢されるなど、ヤンバルクイナの生息地のようにじわじわと知名度を南に浸透させつつある今沖縄で4番目くらいにアツい男。

名誉室長という名のボランティアなので室長としてのギャラは発生していない。